

## 卓話

平成 18 年 1 月 17 日

## 「新入会員卓話」

小林和也会員

貴中ロ一タリークラブへ昨年12月新規加入させ  
て頂きまして、誠に申しあげます。お名前や  
前や顔もなかなかに一致せまな申し、ご厚情に  
口一タリ一ソングもまに申し、ご厚情に  
と存じてお喜びます。何卒ご指導のほどよろしく  
も早くクラブに慣れ親しみ、何卒ご指導のほどよろしく  
い申し上げます。

本日1月17日は11年前に起きました悲しい出来事、神戸の大震災がありました日です。この岐阜においてかなりの揺れを感じましたし、朝のテレビニュース番組でも始めのうちは何が起こったのかさえ分からないほどの大災害でした。災害後1週間後頃に後学のためにも現地入り致しましたが想像を遥に越えた出来事で、以前仕事で大阪にいたことのある私には当時の神戸の華やいだ街の景色が一変していた衝撃は今もって忘れることができないものです、建築土木設計を生業にしております私にとっては人間の生命財産を守る重要な責任をこの1月17日がくる度に身につまされる思いになります。また、昨今ではその追い討ちを掛けるかの如く姉葉建築士を含め幾多の関係者による構造計算偽造による痛ましい事件も発生致しました。あれ程震災に苦しみ今尚発展途上にある地域や怒りのやり場のない心癒えぬ方々の気持ちを思えば決してやっではない非道徳としか言えません。ましてや地震国日本においては許せないことだと痛感致しております。ところで、ここで私の趣味についてお話をさせて頂きます。中学の頃にロックつまり音楽に目覚めくる日もくる日も楽器演奏に興じて親からはよく叱られたものでした。いつしか親も呆れ半分多分長続きしないだろう希望的願望半分だったと思います。中学時代は楽器が欲しくて欲しくて、どここの高校へ入学できたらなんて（いつの時代も同じで私自身子供に同じことを言っているようですが）駆け引きをして、運良く希望の高校へ入学し新しい楽器をせしめました。せしめたらこっちのものとばかりに高校時代は本当に勉強することなく楽器の腕は少しずつ上がるのですが成績は落ちる一方で学年の学生数がわかる立場でした。今にして思えばもっと勉強してれば良かったと思う事もしばしばですが、趣味を通じた友人は今もって友人です。

蛇足ですが、義弟が岐南町、シネマジャングル西側でソウルダイナという名前ライブハウスをやっています。もし行ってやってもいいという方がいらっしやいましたら、5月には岐阜市ふるさと文化省を受賞された岐阜県出身で岐商OBでもあります世界的なトランペッター大野俊三さんのライブの予定があります。ジャズに興味のある方は是非お勧めを致します。何かコマーシャルベースになってしまいました。申し訳ありません。何かより、今後とも宜しくお願い申し上げます。

